

たなか りゅういちろう  
田中 龍一郎  
Ryuichirou TANAKA

専門分野 天然物化学（天然薬物化学／天然資源利用学）

- 研究内容・  
キーワード
- 超微量血漿中の尿酸、尿酸前駆体定量法の開発
  - 血中尿酸低下作用物質の探索（天然資源、生薬原料など）
  - 複合性リン脂質の純粋単離と微量分析

連携の実績  
やシーズ

【大学間共同研究】日本臨床化学会が勧告するヒト血中尿酸定量法を、微量のマウス血へ摘要できるよう改良しました。これによりマウス超微量血漿（3-10  $\mu$ L）中の尿酸関連物質や同治療薬代謝物の高精度な定量が可能です。本法は従来法と比べ、前処理操作が簡便でローコストで実施出来るため、種々の薬用資源の探索や食品の機能性評価に大いに役立つと思われます。

【研究実績】本法を利用し、生薬「白僵蚕」の痛風モデルマウスに対する血中尿酸低下作用を見だし、特許出願しました。

-血中尿酸値降下用医薬組成物、（特願 2011-187732）-  
その他：動物性生薬（ミミズ、ヒルなど）、ナマコ、イソギンチャクなどに含有される抗植物病原菌性リン脂質や天然由来の多様な複合性リン脂質の純粋単離、機器スペクトルを用いた構造解析と純度検定が可能です。

【シーズ】現在、尿酸排泄が出来ない半透明な皮膚のカイコ（痛風カイコ）で血中尿酸低下作用を判定する新システムを構築中です。痛風マウスを半透明カイコへ替え、その僅かな血液を上述の改良 HPLC-UV 法で測定すれば、さらなるコストダウンが可能です。

むらた ひろこ  
邑田 裕子

Hiroko MURATA

専門分野 薬用植物学／漢方生薬材料学／植物科学分類

- 研究内容・  
キーワード
- 薬用植物の分類と栽培研究
  - 絶滅危惧植物の保全と増殖研究
  - いくつかの植物分類群の分類学的検討と有効利用

連携の実績  
やシーズ

- 薬用植物・有毒植物・有用植物の解説
- 摂南大学薬学部附属薬用植物園の観察会
- 薬用植物の栽培
- 薬用植物及び生薬・漢方薬の利用
- サトイモ科、ウマノスズクサ科、コショウ科、モクレン科などの分類と成分研究